



新入生が入学して2週間が過ぎ、日々の経験を重ねるごとに企救中学生としての自覚が少しずつ芽生えています。最初はぎこちなかった「あいさつ」も、2・3年生が気持ちのよいあいさつを交わす様子を見て、笑顔であいさつができる生徒も増えてきました。先輩たちが培ってきた企救中学校のよき伝統を確実に引き継ぎ、さらに発展させていく学年に育ってほしいと期待しています。

◆ 新学習指導要領の実施

昨年度、小学校で新学習指導要領が完全実施となったのを受けて、今年度から中学校でも新しい学習指導要領に基づいた学習が始まります。新学習指導要領は、①基礎・基本の定着と自ら学び、考え、主体的に判断・行動し、課題を解決できる資質や能力、② 他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間

性、③たくましく生きるための健康や体力、などの『生きる力』を育むことを理念としています。そして、そのための学力の重要な要素として、「基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度」などを挙げています。これに基づいて中学校では、国語・社会・数学・理科・英語・保健体育の授業時数が大幅に増加します。また、総合的な学習の時間が3年間で190時間に縮減され、選択授業は、時間割からなくなります。全体では、一年を35週として各学年1015時間以上の授業時数を確保することになり、昨年度までの年間980時間から増えることとなります。また、学習内容に関わっても、すべての教科において言語活動の充実を図ること、あるいは伝統や文化に関する教育の充実を進めることなどの特色ある学習が進められることとなります。本校では、「今、この時間が、将来の自分を創る」を生徒・教師の共通の合言葉に、一人一人が充実感を味わい、次の授業への意欲をかきたたせるような、一時間一時間の授業を積み重ねていき、生きる力をしっかりと育むことができるよう、教育活動の充実に努めてまいります。

◆ 中学生になったの決意(1年生)

1年5組 浅野瑞稀さん

私が中学生になって、まず最初にがんばりたいことは、やっぱり期末テストです。これはもう本当に入ったばかりの1年生を試す最初の試練だと思います。今回は、1学期の分が全部出るとのウワサなので特にがんばらないといけません。まだ、勉強方法や、後で見てわかりやすいノート の作り方などよくわからないけど、とにかくがんばって、がんばりまくって、たまに休憩を入れてがんばればよい点は取れると思います(たぶん)。次の決意は部活です。私は美術部で、最近 は選挙用のポスターを描くことになっています。もちろん私は、何かの賞がとれればと思っています。が、今年は思ったよりすごく1年生の入部数が多かったので、周りにライバルがいっぱいです。それで、私のポスターを見た人に、自分の気持ちが伝わるような、みんなに負けないポスターを描きたいです。最後にがんばりたいのは、やはり給食です。私は、できる限り頑張っ て食べているつもりなのですが、いつも残してしまいます。でも手間ひまかけて、暑い日も寒い日もおいしい給食を作ってください ことに感謝して、いつか全部たいらげられるようになりたいです。



1年2組 中村侑乃さん

私は、中学生になって目標を決めました。いっぱい決めました。一つ目は「部活動と勉強の両立」です。部活動も勉強もやれるだけやってみたいと思います。二つ目は「責任感を持つ」ことです。前までは、あまり責任感を持てなかったの で、責任を持っていろいろなことに挑戦したいです。(特に委員会) 三つ目は「みんなを笑顔にさせる」です。悲しいことがあった友達を笑顔にしてあげたいです。うれしいことがあった友達も、素直にいっしょに喜んであげたいです。ちゃんと卒業するまでに、目標を達成できたらなあと思います。